

# 交 流 推 進 部

## 1. 部総括表

部名：交流推進部  
(単位：千円)

番号	課名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
7-1	交流推進課	(278, 497) 2, 409, 563	(196, 481) 2, 254, 700	(33, 627) 60, 206	(48, 389) 94, 657	
7-2	観光振興課	(65, 221) 4, 701, 024	(65, 221) 2, 159, 677	2, 458, 957	82, 390	
7-3	交通政策課	(378, 264) 2, 132, 735	(343, 934) 1, 510, 322	(22, 368) 602, 771	(11, 962) 19, 642	
7-4	県産品振興課	353, 301	312, 254	13, 068	27, 979	
	部計	(721, 982) 9, 596, 623	(605, 636) 6, 236, 953	(55, 995) 3, 135, 002	(60, 351) 224, 668	

行上段の( )内は、前年度からの繰越額の再掲。

2. 課総括表

課名：交流推進課  
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-1-1	給与費	213,896	212,905		991	交流推進課職員の給与費 給料107,675、職員手当等67,161 共済費38,069
7-1-2	交流推進事務費	9,618	9,059		559	交流推進課の運営等に要する経費
7-1-3	県立公園等維持 管理事業	(10,220) 147,849	(10,214) 140,043	6,834	(6) 972	県立公園施設整備等事業 主要施策の成果の概要 (7-1-3)に記載
7-1-4	栗林公園特別会 計繰出金	225,569	202,421		23,148	一般会計から栗林公園特別会計へ 繰り出すもの
7-1-5	県立公園施設整 備事業	(98,733) 128,253	(97,045) 122,539		(1,688) 5,714	県立公園施設整備等事業 主要施策の成果の概要 (7-1-3)に記載
7-1-6	瀬戸大橋記念公 園管理運営等事 業	(53,879) 219,660	(42,968) 188,985	19,745	(10,911) 10,930	瀬戸大橋記念公園の管理運営に要 する経費
7-1-7	坂出緩衝緑地管 理運営事業	56,254	55,770		484	坂出緩衝緑地の管理運営に要する経費の うち、坂出緩衝緑地整備事業を主要施策 の成果の概要(7-1-3)に記載
7-1-8	栗島海洋記念公 園管理運営事業	(42,081) 47,169		(33,627) 33,627	(8,454) 8,715	栗島海洋記念公園の管理運営に要 する経費
7-1-9	コンベンション 開催等による交 流推進事業	25,512	19,876		5,636	交流推進事業 主要施策の成果の概要 (7-1-9)に記載
7-1-10	地域密着型ス ポーツ応援事業	67,760	66,519		1,241	交流推進事業 主要施策の成果の概要 (7-1-9)に記載
7-1-11	東京2020オリ ンピック・パラ リンピック関連 事業	107,321	106,766		555	交流推進事業 主要施策の成果の概要 (7-1-9)に記載
7-1-12	サンポート高松 交流拠点施設等 管理事業	(73,584) 411,478	(46,254) 379,046		(27,330) 32,432	サンポート高松交流拠点施設等の 管理運営に要する経費
7-1-13	駐車場事業特別 会計繰出金	249,224	245,944		3,280	一般会計から駐車場特別会計へ繰 り出すもの
7-1-14	企業誘致事業	500,000	500,000			交流推進事業 主要施策の成果の概要 (7-1-9)に記載
	課計	(278,497) 2,409,563	(196,481) 2,254,700	(33,627) 60,206	(48,389) 94,657	

行上段の( )内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R4.3.31現在)

課名：交流推進課  
(単位：人)

本課・出先名称	定数内 職員数	定数外 職員数	合 計 職員数	備 考
交流推進課	[1] (8) 22	[1] 4	[2] (8) 26	市併執職員1名、育児休業1名
栗林公園観光事務所	14	11	25	
合計	[1] (8) 36	[1] 15	[2] (8) 51	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[ ]内書きにより、当該所属以外で勤務する者を( )外書きにより記載。

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>県立公園施設整備等事業（7-1-3）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>栗林公園については、本来の魅力である庭園美を生かし、春・秋のライトアップ等のイベントを開催するなどして、国内外からの来園者の満足度向上を図った。</p> <p>また、県立公園については、清掃、草刈りの日常の維持管理や施設改修・修繕を行い、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 栗林公園活性化事業（31,101千円 栗林公園特別会計）</p> <p>①南湖での和船周遊</p> <p>船頭の解説を聞きながら約30分かけて南湖を一周する和船の運航を行った。</p> <p>②春・秋のライトアップ</p> <p>秋のライトアップについては、期間中の夜間入園者数が春秋通して過去最高の人数となった。</p> <p>③庭師のガイドツアー（ゼロ予算事業）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により5月に予定していたガイドツアーを中止し、10月のみ実施した。</p> <p>(2) 県立公園等施設整備維持管理事業（262,582千円）</p> <p>①県立公園維持管理事業（107,854千円）</p> <p>県立公園における松くい虫薬剤防除やシロアリ対策などの維持管理等を行った。</p> <p>②県立公園施設整備事業（122,539千円）</p> <p>栗林公園の讃岐民芸館・山林管理道排水路の改修、桃陵公園の藤棚休憩所の更新、琴平公園の広場改修等を行った。</p> <p>③坂出緩衝緑地施設整備事業（935千円）</p> <p>番の州球場照明灯の改修に係る実施設計を行った。</p> <p>④栗林公園内事業者休業協力金（31,254千円）</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により栗林公園を臨時休園したことに伴い、影響を受けた園内事業者に対して支援を行った。</p>	<p>令和3年度の栗林公園の入園者数は、新型コロナウイルス感染症の影響による97日間の臨時休園等により、令和2年度比85.3%と減少した。</p> <p>入園者数（内訳：外国人入園者数）</p> <p>令和元年度 725,697人(132,530人)</p> <p>令和2年度 359,199人(3,592人)</p> <p>令和3年度 306,399人(2,935人)</p> <p>春・秋のライトアップ夜間入園者数</p> <p>令和3年 春 19,298人</p> <p>秋 35,045人</p> <p>和船の乗船者数</p> <p>令和元年度 27,081人</p> <p>令和2年度 13,306人</p> <p>令和3年度 9,698人</p> <p>県立公園について、効率的な維持管理及び計画的な施設整備や改修工事等ができた。</p>

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>交流推進事業（7-1-9）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>交流人口の拡大に向けて、コンベンションをはじめとするMICEやクルーズ客船の誘致、地域密着型スポーツチームの活用に加え、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、事前合宿の受入れや聖火リレーの実施に取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) コンベンション開催等による交流推進事業 (19,876千円)</p> <p>①コンベンション開催等支援事業 (5,714千円)</p> <p>県内のコンベンション施設等を利用した国際会議、全国大会及び学会等を誘致したほか、サンポート高松におけるにぎわい創出のため、補助を行った。</p> <p>(i) コンベンション等開催支援事業</p> <p>県内で開催される国際会議、全国大会及び学会の誘致を促進するため、開催者に対し補助を行った。</p> <p>(ii) サンポート高松交流推進事業</p> <p>サンポート高松のにぎわい創出を目的として、(公財)高松観光コンベンション・ビューローが行うサンポート高松にぎわい創出事業等について、補助を行った。</p> <p>②MICE誘致推進事業 (6,728千円)</p> <p>「香川県MICE誘致推進協議会」に負担金を拠出し、同協議会の取組みを通じて、MICE開催者への誘致活動を行ったほか、県内で開催するMICEの開催支援、MICE啓発セミナー等を実施した。</p> <p>③クルーズ客船誘致推進事業 (7,434千円)</p> <p>クルーズ客船の高松港への誘致を図るため、クルーズ船社等への誘致活動を行うとともに、寄港時の歓迎イベントを実施した。</p> <p>(i) 誘致活動の実施</p> <p>クルーズ船社や旅行代理店等を訪問し、高松港へのクルーズ客船の誘致に努めた。</p> <p>(ii) 歓迎イベントの実施</p> <p>クルーズ客船の寄港時に、郷土色豊かなアトラクション等を実施し、歓迎した。</p> <p>(2) 地域密着型スポーツ応援事業 (66,519千円)</p> <p>①香川プロスポーツサポート事業 (36,900千円)</p> <p>県と17市町で構成する「香川県地域密着型スポーツ活用協議会」に負担金を拠出し、地域密着型スポーツチームの地域に根差した活動の促進を図った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>MICEの参加者数 (人)</p> <table border="1" data-bbox="941 313 1428 571"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,055人</td> <td>12,356人</td> <td>コロナ影響前の実績値(R元年度55,256人)まで速やかな回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>MICE開催件数 (人)</p> <table border="1" data-bbox="941 649 1428 907"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23件</td> <td>43件</td> <td>コロナ影響前の実績値(R元年度171件)まで速やかな回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和3年度交付実績 2件 (国際会議0件、全国大会及び学会2件)</p> <p>クルーズ客船の高松港への寄港実績 令和3年度：3回(初寄港0回)</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	5,055人	12,356人	コロナ影響前の実績値(R元年度55,256人)まで速やかな回復を図る	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	23件	43件	コロナ影響前の実績値(R元年度171件)まで速やかな回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
5,055人	12,356人	コロナ影響前の実績値(R元年度55,256人)まで速やかな回復を図る											
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
23件	43件	コロナ影響前の実績値(R元年度171件)まで速やかな回復を図る											

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(i) 交流事業 各種スポーツ教室やイベントへの選手派遣を行ったほか、試合会場における地域特産品のPRや住民の招待等を行うホームタウンデーの開催、選手が市町の魅力発信に取り組む「スポーツで香川を元気にし隊事業」等を実施した。</p> <p>(ii) 情報発信事業 主要駅にチームの横断幕やポスターを掲出するなど街中でのPRに努めるとともに、アウェイ客に対し来場記念品の提供を行った。また、チームが遠征先で実施した本県をPRする活動に対して補助を行った。</p> <p>(iii) 応援機運醸成事業 公式戦の施設使用料やシャトルバスの運行経費に対する助成や、中四国のJリーグチームの自治体との連携イベントを実施したほか、4チーム共通のボランティア募集を行った。</p> <p>②地域密着型スポーツ魅力向上事業 (29,058千円) 様々な地域資源を活用したイベントを通じた試合観戦の魅力向上に取り組むとともに、オンライン交流を含めた情報発信により、観戦機運の醸成に努めた。</p> <p>③イベント開催による交流推進事業 (561千円) 地域密着型スポーツチームを活用した本県のPRを行うほか、四国4県連携による優秀選手表彰などにより、地域密着型スポーツチームの認知度向上に努めた。</p> <p>(3) 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業 (106,766千円)</p> <p>①事前合宿の受入 クロアチア代表陸上競技チーム及びハンガリー代表カヌースプリントチームの事前合宿を受け入れ、地元小中学生・高校生による練習見学会等の交流を行い、新型コロナウイルス感染症対策として、「東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議」が定める具体的な対応に沿って対策を講じた。</p> <p>②聖火リレーの実施 令和3年4月17日、18日、県内全ての市町を通る29.4kmのルートで聖火リレーを実施し、新型コロナウイルス感染症対策として、密集回避のためインターネットライブ中継による観覧を呼びかけ、大会組織委員会のガイドラインに沿って対策を講じた。</p>	<p>各チーム合計の観客動員数 令和3年シーズン：46,014人</p> <p>事前合宿の日程等 クロアチア代表陸上競技チーム 日程：7月15日～8月1日 参加人数：8名 ハンガリー代表カヌースプリントチーム 日程：7月18日～7月31日 参加人数：28名 参加選手の獲得メダル： 金3. 銀2. 銅1</p>

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(4) 企業誘致事業 (500,000 千円)</p> <p>香川県企業誘致条例に基づき、県内に観光施設を設置した1社に対して助成金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・助成対象 対象施設の区分に応じて定める投下固定資産額、新規雇用等の要件を満たすもの</li><li>・助成額 投下固定資産額等を基礎に算出した額</li></ul>	

2. 課総括表

課名：観光振興課  
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-2-1	戦略的観光情報発信事業	58,493	53,052		5,441	主要施策の成果の概要 (7-2-1)に記載
7-2-2	観光施設等情報環境維持管理事業	1,602	1,147		455	県有の観光施設や交通施設に設置したWi-Fiスポットの維持管理及び広報に要する経費
7-2-3	「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業	(60,381) 3,575,600	(60,381) 1,128,314	2,443,905	3,381	主要施策の成果の概要 (7-2-3)に記載
7-2-4	滞在型観光推進事業	26,616	21,014		5,602	主要施策の成果の概要 (7-2-4)に記載
7-2-5	魅力ある観光地づくり推進事業	14,735	14,675		60	観光客受入態勢整備事業 主要施策の成果の概要 (7-2-5)に記載
7-2-6	国際観光推進事業	136,411	120,030		16,381	主要施策の成果の概要(7-2-6)に記載 国際観光推進事業のうち、外国人観光案内所運営事業、外国人観光客受入環境向上事業を主要施策の成果の概要(7-2-5)に記載
7-2-7	癒しの四国観光推進事業	39,123	39,121		2	広域観光推進事業 主要施策の成果の概要 (7-2-7)に記載
7-2-8	観光振興対策推進事業	21,133	21,067		66	(公社)香川県観光協会への人的・財政的支援に要する経費
7-2-9	他県連携事業	781	505		276	観光誘客について、連携を図っている岡山県との観光PR活動に要する経費
7-2-10	サマーナイト誘客事業	1,875	1,875			大規模誘客イベントの開催に要する経費(R3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止)
7-2-11	瀬戸内ブランド推進事業	25,485	25,050		435	広域観光推進事業 主要施策の成果の概要 (7-2-7)に記載
7-2-12	給与費	180,358	180,162		196	観光振興課職員の給与費等 給料91,294、職員手当等 55,434、共済費33,434
7-2-13	観光事務費	3,777	3,679		98	観光振興課の運営等に要する経費
7-2-14	観光客の利便性・満足度向上事業	(4,840) 615,035	(4,840) 549,986	15,052	49,997	観光客受入態勢整備事業 主要施策の成果の概要 (7-2-5)に記載
	課計	(65,221) 4,701,024	(65,221) 2,159,677	2,458,957	82,390	

行上段の( )内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R4.3.31現在)

課名：観光振興課

本課・出先名称	定数内 職員数	定数外 職員数	合計 職員数	備 考
観光振興課	[4] (4) 23	[2] 5	[6] (4) 28	(公社)香川県観光協会派遣1名 (一社)せとうち観光推進機構派遣1名 (一社)四国ツーリズム創造機構派遣1名 市町併執職員2名 育児休暇2名
合計	[4] (4) 23	[2] 5	[6] (4) 28	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属で勤務する者を[ ]内書きにより、当該所属以外で勤務する者を( )外書きにより記載。



## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価									
<p>戦略的観光情報発信事業（7-2-1）</p> <p>1. 趣旨・概要 旅行先や購入先として「選ばれる香川」を目指し、本県の認知度及びブランド力の向上に継続的に取り組むとともに、首都圏などを中心とした県外市場に向けて効果的な情報発信を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) うどん県アート県ブランドプロモーション事業 (28,824千円) 首都圏在住者を主なターゲットに全国に向けて、WebサイトやSNS等で発信したほか、テレビ、雑誌、新聞、Webメディア等に本県のコンテンツが取り上げられるようパブリシティ活動を行うとともに、企業と連携したPRや雑誌での広告等による情報発信を行った。</p> <p>(2) デジタルマーケティング観光誘客推進事業 (18,100千円) SNSを中心に本県をPRする動画広告を配信し、広告から香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」への誘導や本県への旅行予約につなげるスキームを構築するとともに、サイト閲覧者の情報を分析することでより効果的な広告配信を行い、誘客促進を図った。</p> <p>(3) ウェブ観光情報発信事業（6,128千円） 本県への誘客促進を図るため、観光スポット、地元グルメ、アクセスなど旅行者等が必要とする旬できめ細かな観光情報を香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」で提供した。</p>	<p>3. 指標</p> <table border="1" data-bbox="941 280 1423 548"> <thead> <tr> <th colspan="2">県外観光客数（暦年）</th> <th>（千人）</th> </tr> <tr> <th>基準値 （R2）</th> <th>実績値 （R3）</th> <th>目標値 （R7）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,184</td> <td>5,818</td> <td>コロナ影響前の実績値(R元年 9,687千人)まで速やかな回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>「うどん県旅ネット」アクセス数： 年間 6,702,536 件</p>	県外観光客数（暦年）		（千人）	基準値 （R2）	実績値 （R3）	目標値 （R7）	6,184	5,818	コロナ影響前の実績値(R元年 9,687千人)まで速やかな回復を図る
県外観光客数（暦年）		（千人）								
基準値 （R2）	実績値 （R3）	目標値 （R7）								
6,184	5,818	コロナ影響前の実績値(R元年 9,687千人)まで速やかな回復を図る								

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業（7－2－3）</p> <p>1. 趣旨・概要 県内全域に観光客の誘致を図るため、琴平、栗林公園、屋島、小豆島といった老舗観光地を中心に、イベントや情報発信などを行う誘客キャンペーンを実施した。</p> <p>2. 具体的内容            (1) 老舗観光地等誘客促進事業（1,000千円） 観光パンフレットの作成等により、老舗観光地をはじめとする県内観光地の情報発信を行った。            (2) 旅行商品誘客促進事業（2,439千円） 本県への誘客促進を図るため、県内での宿泊を伴うバスツアーの造成経費の一部を助成した。            (3) サイクリング誘客促進事業（1,933千円） サイクリストの誘致を図るため、基幹ルート及び地域ルートを掲載した全県版パンフレットと、エリア（東讃・小豆・高松・中讃・西讃）ごとのパンフレットを配布するとともに、サイクルオアシス（休憩所）の整備に対し補助するなど、サイクリストの受入環境を整備した。            (4) 国内線（成田線）誘客促進事業（9,965千円） ジェットスター・ジャパン（株）と連携し、高松-成田線の主なターゲットである若者層向けに観光情報を発信するなど、本県の認知度を高め、訪問意欲を向上させる取組みを行った。            (5) 県内宿泊等促進事業（1,052,596千円） 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、落ち込んだ旅行需要を喚起するため、本県への旅行に対する助成を行うとともに、土産物店、観光施設等で利用可能なクーポンを発行し、観光関連消費の喚起を行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 315 1423 551"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,184</td> <td>5,818</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 629 1423 864"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,529</td> <td>2,270</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>助成件数・送客実績 受注型バスツアー：79件・5,620人</p> <p>サイクルオアシス補助件数：2箇所</p> <p>ジェットスター利用者数：139,503人</p> <p>新うどん県泊まってかがわ割            ・期間：7/27～3/31（※期間延長） （一時停止期間含む）            ・対象：県民及び隣県在住者（4県） （※国の制度改正により拡大）            ・利用宿泊数：168,761人泊</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る											
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る											

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																		
<p>滞在型観光推進事業（7-2-4）</p> <p>1. 趣旨・概要 観光圏整備法に基づき認定を受けた「香川せとうちアート観光圏」において、本県への誘客・滞在につなげるため、市町や市町観光協会、観光事業者などと連携し、圏域での周遊・連泊の促進や、来訪者への情報発信を実施した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 香川せとうちアート観光圏滞在促進事業 (12,705千円) ①体験型旅行商品の造成・農泊推進 観光コンテンツの造成及び農泊の推進に関するワーキンググループを設置し、観光客の滞在を促進するコンテンツの造成に向けた検討や農泊推進のための広報等を行った。 ②観光地域づくりに資する人材の育成 地域の観光振興を担う人材として、観光庁が認定する「観光地域づくりマネージャー」のステップアップ研修に本県のマネージャーを派遣するとともに、新たに1名が育成セミナーを修了し、マネージャーの認定を受けた。</p> <p>(2) 魅力あるコンテンツ造成支援事業(3,205千円) 市町や民間事業者等が行う、地域の資源を活用した魅力ある観光コンテンツの新規造成や磨き上げに要する経費の一部を補助した。</p> <p>(3) 新しい観光スタイル推進事業(3,800千円) 個人旅行の加速化など、変化する観光ニーズに対応するため、オンライントラベルエージェントと連携し、体験型旅行商品の造成、販売強化を行った。</p> <p>(4) 航空会社と連携したワーケーション誘客事業 (1,304千円) 香川県でのワーケーションを促進するため、航空会社と連携し、ワーケーション商品の造成等を行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 315 1422 551"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,184</td> <td>5,818</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 629 1422 864"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,529</td> <td>2,270</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>県外宿泊観光客観光消費金額（暦年） (億円)</p> <table border="1" data-bbox="943 987 1422 1223"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>683</td> <td>647</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 1,185億円) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>補助件数：6件 補助対象事業の延べ来場者数：1,707人</p> <p>商品造成数：20商品 造成した商品の購入者数：398人</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	683	647	コロナ影響前 の実績値(R元年 1,185億円) まで速やかな 回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)																	
6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る																	
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)																	
2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る																	
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)																	
683	647	コロナ影響前 の実績値(R元年 1,185億円) まで速やかな 回復を図る																	

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価																		
<p>観光客受入態勢整備事業（7-2-5）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>本県を訪れる観光客の満足度と利便性の向上を図るため、おもてなし力の向上や、魅力ある観光情報の提供、Wi-Fiスポットの整備など、観光客の受入態勢の充実・強化を図った。</p> <p>また、魅力ある観光地づくりを推進するため、観光香川おもてなし運動を推進し、全県的なおもてなしの機運の醸成に努めた。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 外国人観光案内所運営事業（14,333千円）</p> <p>日本人観光客に加え、来訪する外国人観光客の利便性の向上等を図るため、多言語（英語、中国語、韓国語）にて対応し、高松市及び香川県内を主とした観光案内を行うほか、周辺地域の観光案内、交通機関等の各種案内に関する情報を提供する観光案内所業務を、JR高松駅及び高松空港において実施した。</p> <p>(2) 外国人観光客受入環境向上事業（7,352千円）</p> <p>外国人観光客の受入再開に向け、多言語コールセンターの運営による県内の観光施設、宿泊施設、飲食店等への多言語通訳・翻訳サービスの支援や、地域通訳案内士を講師とした県内事業者向け講習会の実施、インバウンド向け着地型旅行商品の造成・販売支援などを行った。</p> <p>(3) 魅力ある観光地づくり推進事業（14,675千円）</p> <p>県と市町、観光協会等が連携して、地域資源の掘り起こしや「まち歩き」を推進するための「てくてく通信」の発行、観光実態調査などを実施するとともに、全県的なおもてなし運動を展開し、タクシー乗務員や観光業務従事者向けに「おもてなし研修会」を開催するなど、観光客の満足度の向上を図り、魅力ある観光地づくりを推進した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 315 1422 551"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,184</td> <td>5,818</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元 年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 633 1422 869"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,529</td> <td>2,270</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元 年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>外国人延宿泊者数（暦年）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 952 1422 1187"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>81</td> <td>14</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元 年 772千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>多言語通訳・翻訳コールセンターの利用 状況：登録事業者数：59件、3月末まで の利用実績：通訳6件、翻訳123件</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元 年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元 年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	81	14	コロナ影響前 の実績値(R元 年 772千人) まで速やかな 回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)																	
6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元 年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る																	
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)																	
2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元 年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る																	
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)																	
81	14	コロナ影響前 の実績値(R元 年 772千人) まで速やかな 回復を図る																	

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(4) 観光客の利便性・満足度向上事業 (545,146 千円)</p> <p>①観光パスポートの発行 県内観光地の周遊・滞在を促進するため、周遊スタンプラリーや連泊キャンペーン、県内飲食店等における消費拡大のためのクーポンの企画などを掲載した観光パスポート（「うどん県おもてなしパスポート」）を増刷した。</p> <p>②観光施設等のトイレの洋式化 観光施設等のトイレの洋式化を推進するため、その整備に要する経費の一部を助成した。</p> <p>③宿泊施設受入環境整備支援事業 県内で宿泊施設を営む宿泊事業者が行う、感染拡大防止に資する備品等の購入に要する経費や、受入環境の整備など新たな需要創出のための事業展開に要する経費の一部を補助した。</p>	<p>発行部数：50,000 部</p> <p>補助施設数：4 施設</p> <p>補助施設数：345 施設</p>

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>国際観光推進事業（7-2-6）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>外国人観光客の受入再開に向けて、観光香川の魅力を海外に向けて情報発信するとともに、オンライン上での商談会などの実施や、受入環境の向上に努めた。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) ビジット香川誘客重点促進事業（91,383千円）</p> <p>①中国</p> <p>中国市場からのインバウンドの受入再開に向け、公式SNS（微博、微信）やオンラインメディア、日本在住の中国人インフルエンサーを活用したライブ中継による情報発信、中国のOTAを活用したオンラインイベントなどを行った。</p> <p>②韓国</p> <p>韓国市場からのインバウンドの受入再開に向け、公式SNS（インスタグラム）やブログ、各種メディアを活用した継続的な情報発信や、無着陸国際観光飛行、「日韓交流おまつり 2021 in Seoul」（オンライン開催）での観光PRなどを行った。</p> <p>③台湾</p> <p>台湾市場からのインバウンドの受入再開に向け、公式SNS（フェイスブック、インスタグラム）やオンラインメディアを活用した継続的な情報発信、県内観光事業者と現地旅行会社との商談会、台湾消費者向け観光セミナー（オンライン開催）の実施、「台北国際旅行博」への出展などを行った。</p> <p>④香港</p> <p>香港及び中国・珠江デルタエリアからのインバウンドの受入再開に向け、公式SNS（フェイスブック、インスタグラム）や各種メディアを活用した継続的な情報発信、香港人向けのフォトウェディングコンテンツの造成・専用サイトの開設などを行った。</p> <p>⑤その他</p> <p>（一社）せとうち観光推進機構や（一社）四国ツーリズム創造機構、近隣県と連携し、国庫補助事業を活用するなどして、旅行会社への商品造成の働きかけやメディア・インフルエンサーによる情報発信などを行った。</p>	<p>3. 指標</p> <p>外国人延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="941 313 1428 548"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>81</td> <td>14</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 772千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和3年外国人延宿泊者数（従業者数10人以上の施設） （中国）：990人泊（前年比0.08倍）</p> <p>令和3年外国人延宿泊者数（従業者数10人以上の施設） （韓国）：310人泊（前年比0.08倍）</p> <p>令和3年外国人延宿泊者数（従業者数10人以上の施設） （台湾）：100人泊（前年比0.006倍）</p> <p>令和3年外国人延宿泊者数（従業者数10人以上の施設） （香港）：40人泊（前年比0.003倍）</p> <p>令和3年外国人延宿泊者数（従業者数10人以上の施設） （アメリカ）：250人泊（前年比0.11倍） （フランス）：140人泊（前年比0.26倍） （オーストラリア）：40人泊（前年比0.04倍）</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	81	14	コロナ影響前 の実績値(R元年 772千人) まで速やかな 回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)					
81	14	コロナ影響前 の実績値(R元年 772千人) まで速やかな 回復を図る					

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>(2) 国際大会等を活用した戦略的誘客対策事業 (6,962 千円) アメリカ市場の旅行業界、メディアに精通した代理店を通して、富裕層向けの旅行会社及びメディアに向けた瀬戸内国際芸術祭 2022 など観光情報の発信や、旅行商品の造成、メディアへの記事掲載の働きかけなどを行った。</p> <p>(3) 外国人観光案内所運営事業 (14,333 千円) (再掲)</p> <p>(4) 外国人観光客受入環境向上事業 (7,352 千円) (再掲)</p>	

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>広域観光推進事業（7-2-7）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>激化する地域間競争に打ち勝つとともに、域内交流を活発にするため、四国4県と民間事業者などで構成する（一社）四国ツーリズム創造機構と連携し、四国の観光情報の発信や誘客を行うなど、観光の広域化を図った。</p> <p>「瀬戸内ブランド推進事業」では、瀬戸内海に面する7県（兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県）や民間事業者などで構成する（一社）せとうち観光推進機構と連携し、瀬戸内の魅力を観光資源としてブランド化し、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、国内外への情報発信や瀬戸内の魅力を体感する環境整備等を実施した。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 癒しの四国観光推進事業（39,121千円）</p> <p>①ブランディング戦略</p> <p>観光庁が推進する日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）のモデル地区に、四国で初めて小豆島町が選出されるとともに、国際的な認証団体グリーン・DESTINATIONSが実施する「世界の持続可能な観光地TOP100選」に、四国で唯一小豆島町が選出された。</p> <p>②マーケティング戦略</p> <p>航空会社とのタイアップキャンペーンの実施や、観光誘客促進として、2020年度に開発した四国版観光アプリを「しこくるり」に改名し、コンテンツ機能の充実を図るなど利便性の向上を図った。</p> <p>また、首都圏・関西圏の旅行会社等を対象に四国観光商談会を開催した。</p> <p>(2) 瀬戸内ブランド推進事業（25,050千円）</p> <p>①瀬戸内ブランド実態調査</p> <p>欧米豪市場における瀬戸内の認知度、来訪意向度等や、国内旅行者における旅行の趣向や地域別来訪体験等について調査した。</p> <p>②着地整備戦略</p> <p>欧米豪旅行会社等に、「売れる」コンテンツの要素の評価検証を実施し、コンテンツの磨き上げや新たなコンテンツ造成を行った。</p> <p>国内向けには「新たな旅のスタイル」に対応した瀬戸内らしい滞在コンテンツを開発し、OTAの市場に流通させ地域の観光消費を促した。</p>	<p>3. 指標</p> <p>県外観光客数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="941 313 1420 548"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,184</td> <td>5,818</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>延宿泊者数（暦年）（再掲）（千人）</p> <table border="1" data-bbox="941 627 1420 862"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,529</td> <td>2,270</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>JALによる「JAL麗らか四国キャンペーン」誘客実績数：延べ6,240人 ANAによる「ANA誘遊四国キャンペーン」誘客実績数：延べ668人</p> <p>メディア等への露出数 令和3年度：国内 666件                   海外 344件 ※香川県を含む瀬戸内全体の件数</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
6,184	5,818	コロナ影響前 の実績値(R元年 9,687千人) まで速やかな 回復を図る											
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
2,529	2,270	コロナ影響前 の実績値(R元年 4,659千人) まで速やかな 回復を図る											



## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>③誘客戦略</p> <p>インターネット上で瀬戸内の情報を学べるプログラムを活用し、海外旅行会社等の瀬戸内への理解を深めるとともに、国内に拠点を置く訪日旅行商品企画を行う事業者に対して、ファムツアーを実施した。</p> <p>④エリアマネジメント</p> <p>欧米豪の市場に対し訴求力の高いコンテンツを旅行商品化したほか、インターネット上で瀬戸内の情報を自己学習できるプログラムを活用し、海外旅行会社等の瀬戸内への理解を深めた。</p>	

2. 課総括表

課名：交通政策課  
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-3-1	運輸事業振興助成費	206,551	206,551			軽油引取税の一部を関係団体に交付するために要する経費
7-3-2	交通政策課運営費	142,793	142,655		138	交通政策課の運営に要する経費 給料72,391、職員手当等40,817 共済費25,738
7-3-3	地域公共交通確保維持改善事業等	(339,120) 1,571,857	(327,159) 1,048,218	505,472	(11,961) 18,167	主要施策の成果の概要 (7-3-3)に記載
7-3-4	瀬戸大橋関連事業費等	19,739	18,403		1,336	主要施策の成果の概要 (7-3-4)に記載
7-3-5	高松空港振興対策事業	(39,144) 191,795	(16,775) 94,495	(22,368) 97,299	(1) 1	主要施策の成果の概要 (7-3-5)に記載
	課計	(378,264) 2,132,735	(343,934) 1,510,322	(22,368) 602,771	(11,962) 19,642	

行上段の( )内は、前年度からの繰越額の再掲。

3. 職員数の状況 (R4.3.31現在)

課名：交通政策課  
(単位：人)

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
交通政策課	(5)18	1	(5)19	
合計	(5)18	1	(5)19	

当該所属への兼務等発令者を含み、年間を通して当該所属以外で勤務する者を( )外書きにより記載。

4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>地域公共交通確保維持改善事業等（7-3-3）</p> <p>1. 趣旨・概要                      利便性と結節性に優れた県全体の地域公共交通ネットワークの構築に向けて、鉄道の安全性向上、生活交通路線バスや離島航路の維持確保などに取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容                      (1) 地域公共交通確保維持事業（326,162千円）                      ①バス運行対策費等補助事業                      (i) 地域間幹線系統確保維持費等補助（117,555千円）                      ・路線維持費補助 4事業者 16系統                      ・車両減価償却費等補助 4事業者 37台                      (ii) 準幹線系統確保維持費等補助（60,863千円）                      ・路線維持費補助 5市3町 41系統                      ②離島航路運営費等補助（146,944千円）                      ・国指定 7事業者 7航路                      ③UDタクシー普及促進モデル事業（800千円）                      ・4事業者 4台</p> <p>(2) 地域公共交通バリア解消促進等事業（44,105千円）                      ①鉄道軌道安全輸送設備等整備事業（44,105千円）                      高松琴平電気鉄道(株)が、安全性向上のために行う踏切保安設備等更新に対し補助を行った。</p> <p>(3) 地域公共交通特別支援事業（669,877千円）                      ①鉄道施設老朽化対策事業（29,544千円）                      鉄道施設の倒壊等による被害の未然防止のため、四国旅客鉄道(株)が実施した施設の長寿命化に資する改良事業に対し補助を行った。                      ②ことடன்沿線地域公共交通総合連携計画推進事業（3,695千円）                      高松市総合都市交通推進協議会が行うことடன்太田・仏生山駅間の新駅整備に対し、負担金を交付した。                      ③鉄道災害復旧事業（149,945千円）                      平成29年台風18号により被災した護岸を復旧するために四国旅客鉄道(株)が実施した事業に対し補助を行った。                      ④公共交通利用回復緊急支援事業等（484,493千円）                      県内公共交通等の利用回復を緊急的に支援するため、公共交通事業者等が実施する新しい生活様式に対応するための取組み等に要する経費に対して補助を行った。また、バス、タクシー、運転代行事業者に対して、車両数に応じた給付金を給付した。</p>	<p>3. 指標                      主な公共交通機関利用者数（千人）</p> <table border="1" data-bbox="941 313 1420 571"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31,185</td> <td>28,897</td> <td>コロナ影響前の実績値(R元年度38,224千人)まで速やかな回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域公共交通確保維持改善協議会等において策定された生活交通確保維持改善計画等に対する支援を行い、地域公共交通の確保・維持が図られた。</p> <p>鉄道利用者の利便性及び安全性の向上が図られた。</p> <p>鉄道施設の老朽化による倒壊等による被害の未然防止が図られた。</p> <p>利用者拡大等に向け、新駅の整備を進めた。</p> <p>被災した護岸工事について復旧事業が進められた。</p> <p>補助件数（新しい生活様式に対応するための取組み等に要する経費に対する補助）：28件                      給付件数（車両数に応じた給付金）：646件</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	31,185	28,897	コロナ影響前の実績値(R元年度38,224千人)まで速やかな回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)					
31,185	28,897	コロナ影響前の実績値(R元年度38,224千人)まで速やかな回復を図る					

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>⑤交通 I Cカード共通化 (2,200 千円) 小豆島地域公共交通協議会が実施する小豆島オーリーブスの交通 I Cカード共通化に要する経費に対し、補助を行った。</p> <p>(4) 国際コンテナ貨物集荷促進事業 (4,798 千円) 荷主及び船社等に対するポートセールスや広報活動を行うとともに、新規・大口荷主への助成を行った。</p> <p>(5) 公共交通機関調査検討事業 (3,276 千円)</p> <p>①利用促進 公共交通機関の利用促進を図るため、エコ金デーやパークアンドバスライドの推進等を行った。</p> <p>②四国の新幹線整備啓発事業 四国4県の行政や議会、経済界で連携し、四国の新幹線導入に向けた機運醸成のため、シンポジウムやパネル展等を開催した。また、「四国新幹線整備促進期成会」において、SNSを活用した情報発信などの普及啓発活動に取り組んだほか、国等に対して、整備計画格上げに向けた調査を行うよう要望した。</p> <p>③国等への要望 新型コロナウイルス感染拡大の影響により厳しい経営状況に置かれている公共交通事業者の事業継続のための支援を講じることや、鉄道、バス、フェリー等の公共交通に対し、事業者の実情を踏まえた支援を行うこと、また、特に離島航路の存続に向けて、支援制度の拡充・創設や十分な財源の確保を国に対して要望した。</p>	<p>利便性の向上や県外観光客の受入体制整備が図られた。</p> <p>ポートセールス訪問企業 79 社 助成件数：38 件</p> <p>シンポジウム等の開催や要望活動等により、四国の新幹線の実現に関する理解促進が図られた。</p>

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価
<p>瀬戸大橋関連事業費等（7-3-4）</p> <p>1. 趣旨・概要</p> <p>平成26年度から全国共通水準料金の導入が実現したことで、関係自治体との連携を強化し利用促進に取り組むとともに、島しょ部関連事業、与島第二駐車場の維持管理等を行った。</p> <p>2. 具体的内容</p> <p>(1) 島しょ部交通対策等事業（16,183千円）</p> <p>瀬戸大橋関連島しょ部の活性化を図るため、坂出市が実施する島民及び路線バスの瀬戸大橋通行料金軽減対策に対し、補助を行った。</p> <p>①島民の通行料金軽減対策費補助</p> <p>本州四国連絡高速道路㈱が35%、坂出市が45%を負担し、県は坂出市に対して負担額の1/2を補助した。</p> <p>・市事業費：24,173千円、県補助額：12,086千円</p> <p>②瀬戸大橋路線バスの通行料金軽減対策費補助</p> <p>本州四国連絡高速道路㈱が30%割引を実施、坂出市は割引後の通行料金相当額を負担し、県は坂出市に対して負担額の1/2を補助した。</p> <p>・市事業費：8,194千円、県補助額：4,097千円</p> <p>(2) 瀬戸大橋関連事業費（2,108千円）</p> <p>与島第二駐車場の維持管理を行った。</p>	<p>島民の通行料金軽減や瀬戸大橋路線バスの運行維持など、島民の交通手段確保が図られた。</p>

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>高松空港振興対策事業（7-3-5）</p> <p>1. 趣旨・概要 香川県の経済の活性化や拠点機能の向上のため、高松空港における国内路線網及び国際路線網の維持拡充や施設整備を図った。</p> <p>2. 具体的内容 （1）航空ネットワーク振興対策事業（41,571千円） 県民全体の交通利便性の確保や地域間の経済・文化交流の手段としての航空ネットワークを維持拡充させるため、既設路線の路線PRや利用促進など、高松空港振興期成会が、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら実施する以下の事業に対して、経費の負担等を行った。</p> <p>①広報・要望活動等 高松空港時刻表の作成・配布等の広報活動を行うとともに、国に対し、航行援助施設使用料の引下げ等の要望を行った。</p> <p>②東京(羽田・成田)線 羽田線においては、高松中央商店街での懸垂幕広告等による路線PRや、旅行会社への広告支援等による利用促進に努めた。成田線においては、若年層をターゲットとしたWeb広告等による利用促進や、県内大学でのイベント等を活用した路線PRに努めた。</p> <p>③那覇線 県内大型ショッピングセンターでの路線PRキャンペーンや旅行会社への広告支援を実施し、利用促進等に努めた。</p> <p>④国際線 運航再開までの旅行機運の維持・向上を図るため、高松空港株式会社主催のイベントなどでの国際線PRグッズの配布や、就航地のグルメなどの現地情報の発信等を行った。</p> <p>（2）直轄空港整備費負担金（52,924千円） 国管理空港である高松空港において国が行う整備事業に要する経費の一部について、空港法第6条による負担を行った。</p>	<p>3. 指標 定期航空路線利用者数（万人）</p> <table border="1" data-bbox="941 313 1428 571"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>41</td> <td>64</td> <td>コロナ影響前の実績値(R元年199万人)まで速やかな回復を図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>国内線の利用者数について、羽田線は、前年度比約1.44倍の493,903人、成田線は、前年度比約2.54倍の139,503人、那覇線は、前年度比約0.87倍の13,943人となった。</p> <p>国際線は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全路線が運休したため、利用者はいなかった。</p> <p>滑走路端安全区域(RESA)整備に向けて、用地買収及び本体工事着手に向けた工事用道路の準備工事が行われた。</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	41	64	コロナ影響前の実績値(R元年199万人)まで速やかな回復を図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)					
41	64	コロナ影響前の実績値(R元年199万人)まで速やかな回復を図る					

2. 課総括表

課名：県産品振興課  
(単位：千円)

番号	事業名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	事業執行状況
7-4-1	給与費	104,883	104,882		1	県産品振興課職員の給与費 給料54,871、職員手当等31,821 共済費18,190
7-4-2	県産品振興事務費	5,490	5,308		182	県産品振興事業推進のために要する経費
7-4-3	東京アンテナショップ運営事業	51,312	51,221		91	主要施策の成果の概要 (7-4-3)に記載
7-4-4	香川県産品アンテナショップ機能強化事業	38,258	23,400	13,068	1,790	主要施策の成果の概要 (7-4-4)に記載
7-4-5	香川印戦略的販路拡大事業等	69,698	49,606		20,092	主要施策の成果の概要 (7-4-5)に記載
7-4-6	高松空港ビル等県産品PR事業	577	577			高松空港ビルにおける県産品PRコーナーの運営に要する経費
7-4-7	全国年明けうどん大会開催事業	34,200	33,895		305	主要施策の成果の概要 (7-4-7)に記載
7-4-8	地場産品・伝統的工芸品等のブランド力強化・販路拡大事業	13,385	11,926		1,459	主要施策の成果の概要 (7-4-8)に記載
7-4-9	「かがわの食」Happyプロジェクト事業	35,498	31,439		4,059	主要施策の成果の概要 (7-4-9)に記載
	課計	353,301	312,254	13,068	27,979	

3. 職員数の状況 (R4.3.31現在)

課名：県産品振興課

本課・出先名称	定数内職員数	定数外職員数	合計職員数	備考
県産品振興課	(20) 13	2	(20) 15	(一財) かがわ県産品振興機構派遣1名
合計	(20) 13	2	(20) 15	

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>東京アンテナショップ運営事業（7-4-3）</p> <p>1. 趣旨・概要 愛媛県と共同設置の東京アンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」を拠点とした県産品のイメージアップや販路拡大、観光情報の発信を行った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 店舗賃借費（43,695千円） 所在地：東京都港区新橋二丁目19-10 新橋マリビル1・2階 493.10㎡</p> <p>(2) 管理費等（6,919千円） 両県で組織する運営協議会により、管理運営を行った。 また、首都圏に開設しているアンテナショップが連携して行うイベントへの参加を通じて、より一層の認知度アップを図った。</p>	<p>3. 指標 アンテナショップの販売額（物販） （千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 353 1422 633"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>260,125</td> <td>257,599</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元 年度428,673 千円)まで速 やかな回復を 図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>せとうち旬彩館販売額 令和元年度実績：148,205千円 令和2年度実績：96,071千円 令和3年度実績：108,262千円 (前年度比112.7%、元年度比73.0%)</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	260,125	257,599	コロナ影響前 の実績値(R元 年度428,673 千円)まで速 やかな回復を 図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)					
260,125	257,599	コロナ影響前 の実績値(R元 年度428,673 千円)まで速 やかな回復を 図る					
<p>香川県産品アンテナショップ機能強化事業（7-4-4）</p> <p>1. 趣旨・概要 「かがわ物産館・栗林庵」、「香川・愛媛せとうち旬彩館」を拠点として、県内事業者の戦略的な情報発信や魅力ある県産品の掘り起こし、消費者の反応のフィードバック等による売れる商品づくりの支援等を通じて、県産品のブランド化と県内外へのより一層の販路拡大を図った。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 香川県産品アンテナショップ機能強化事業 (12,468千円) 栗林庵や旬彩館で、県産品フェア等を開催したほか、県内事業者が栗林庵で実施するワークショップや旬彩館で実施する販売促進活動を支援するとともに、旬彩館の斜向いにある「とっとり・おかやま新橋館」等と連携してPRを実施することなどにより、県産品の認知度の向上と販路拡大を図った。</p> <p>(2) かがわの県産品応援割事業（10,932千円） 新型コロナウイルスの影響を受けた県内事業者を支援するとともに、売上が減少した県産品の販売機会の創出と需要喚起を図るため、栗林庵オンラインショップにおいて「かがわの県産品応援割キャンペーン」を実施し、販売促進等に取り組んだ。</p>	<p>3. 指標 アンテナショップの販売額（物販） （再掲） （千人）</p> <table border="1" data-bbox="943 1041 1422 1321"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>260,125</td> <td>257,599</td> <td>コロナ影響前 の実績値(R元 年度428,673 千円)まで速 やかな回復を 図る</td> </tr> </tbody> </table> <p>栗林庵店舗販売額 令和元年度実績：277,195千円 令和2年度実績：152,161千円 令和3年度実績：127,907千円 (前年度比84.1%、元年度比46.1%)</p> <p>栗林庵オンラインショップ販売額 令和元年度実績：3,273千円 令和2年度実績：11,893千円 令和3年度実績：21,430千円 (前年度比180.2%、元年度比654.7%)</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	260,125	257,599	コロナ影響前 の実績値(R元 年度428,673 千円)まで速 やかな回復を 図る
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)					
260,125	257,599	コロナ影響前 の実績値(R元 年度428,673 千円)まで速 やかな回復を 図る					



## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>香川印戦略的販路拡大事業等（7-4-5）</p> <p>1. 趣旨・概要 国内の首都圏等の大消費地や、近隣アジア諸国などの海外市場をターゲットに、総合的な情報発信や販売活動を行い、県産品のブランド力の強化と戦略的な販路開拓・拡大を推進した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 県産品販路拡大推進事業（27,083千円） 首都圏や関西圏の大消費地をターゲットに、百貨店等での香川県フェアの開催や、卸・仲卸業者が有する販売ルートの活用により、量販店やレストランへの販路拡大を図るとともに、コロナ禍の中、百貨店等のギフトカタログへの県産品の掲載や、農産物等の産直サイトへの出展説明会を開催するなど多様な販売チャンネルの確保に努めた。 また、首都圏等のレストランシェフ・バイヤー等を対象とした試食会の開催などにより、香川の優れた食材の積極的な情報発信を行った。</p> <p>(2) 海外販路開拓推進事業（15,939千円） 近隣アジア諸国等をターゲットに、国・地域ごとの輸入制度等に応じて選定した輸出品目について、現地百貨店等でのフェアの開催等を通じて認知度の向上に努めるとともに、リモート会議やオンライン商談会、現地企業による代理営業の活用等により、輸出入業者や関係団体との連携を強化し、継続的な販売促進と新たな販路の開拓に取り組んだ。</p> <p>(3) 県産品コンクール開催事業（501千円） 県産品の商品開発を促進するとともに、香川県を代表する県産品の掘り起こしを行った。</p> <p>(4) 県産品情報発信強化事業（4,626千円） 県産品ポータルサイト「LOVEさぬきさん」を活用し、県産品の魅力を写真や動画、SNSなどでタイムリーに伝えた。</p> <p>(5) 香川県産オリーブ関連商品認証事業（1,455千円） 県産オリーブ関連商品のブランド力の強化とイメージ向上を図るため、県産オリーブを使用した、県内事業者による農林水産物や食品、工芸品等のオリーブ関連商品を認証するとともに、認証商品をPRするフェアを開催した。</p>	<p>3. 指標 県産品の国内販売額（県サポート実績）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 353 1401 510"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,004,239</td> <td>2,075,742</td> <td>2,364,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>県産品の海外販売額（県サポート実績）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 631 1401 788"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>290,491</td> <td>401,186</td> <td>465,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>応募数：106品 102事業者 受賞数：知事賞4品、優秀賞4品</p> <p>サイトアクセス数 令和2年度実績：818,544PV 令和3年度実績：931,187PV</p> <p>認証商品数：225商品（70事業者）</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	2,004,239	2,075,742	2,364,000	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	290,491	401,186	465,000
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
2,004,239	2,075,742	2,364,000											
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
290,491	401,186	465,000											

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価												
<p>全国年明けうどん大会開催事業（7-4-7）</p> <p>1. 趣旨・概要 「年明けうどん」のより一層の普及と、香川を代表する「食」であるうどんを切り口に、本県のブランド力の向上を図るため、全国のご当地うどんを集めたうどんイベントを開催した。令和3年度は、令和2年度に引き続きコロナ禍の中、感染防止対策を徹底した上で「新しい生活様式で新年の幸せを願う～全国年明けうどん大会2021inさぬき～特別開催」と題して、事前予約による完全入れ替え制として開催し、大会後は運営マニュアルや運営面での課題等を大会ホームページに公開した。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 全国年明けうどん大会開催事業（33,895千円） 北海道から高知までの15道府県から19店舗のうどん店が出展し、ご当地うどん・年明けうどんが販売されたほか、YouTubeのライブ配信を活用した年明けうどんのPRや、「年明けうどん川柳」の発表などにより、香川発の食文化である「年明けうどん」を全国に向けて発信した。</p>	<p>開催実績： 令和3年12月4日（土）～5日（日） 延べ来場者数 令和2年度実績：2,708人 令和3年度実績：5,913人</p>												
<p>地場産品・伝統的工芸品等のブランド力強化・販路拡大事業（7-4-8）</p> <p>1. 趣旨・概要 地場産品・伝統的工芸品等の関係団体と緊密に連携し、首都圏などの大消費地や海外市場をターゲットに、様々なプロモーションによる積極的な情報発信を展開するとともに、販路拡大に取り組んだ。</p> <p>2. 具体的内容 (1) 地場産品・伝統的工芸品等のブランド力強化・販路拡大事業（11,926千円） 地場産品・伝統的工芸品の認知度向上及び販路拡大を図るため、常時取引が可能で、情報発信力に優れたセレクトショップと連携し、首都圏店舗やオンラインショップでのフェアの開催や新規商品を開発するとともに、フェア終了後の継続販売に取り組んだ。 さらに、令和5年からのEUへの黒松盆栽の本格輸出に向けた事前買付けの促進のため、ジェトロ香川と連携して、オランダとスペインのバイヤーとの盆栽のオンライン商談を開催した。</p>	<p>3. 指標 県産品の国内販売額（県サポート実績）（再掲）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 1160 1410 1323"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,004,239</td> <td>2,075,742</td> <td>2,364,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>県産品の海外販売額（県サポート実績）（再掲）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 1442 1410 1606"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>290,491</td> <td>401,186</td> <td>465,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>首都圏店舗での「香川県フェア」の開催 開催箇所：1か所 開催日数：延べ109日 出展事業者数：延べ35事業者</p> <p>オンラインショップでの「香川県フェア」の開催 開催箇所：1か所 開催期間：7月～2月 出展事業者数：28事業者</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	2,004,239	2,075,742	2,364,000	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	290,491	401,186	465,000
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
2,004,239	2,075,742	2,364,000											
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)											
290,491	401,186	465,000											

## 4. 主要施策の成果の概要

事業の実施状況	効果・評価						
<p>「かがわの食」Happy プロジェクト事業（7-4-9）</p> <p>1. 趣旨・概要 食をテーマとしたイベントやフェアの開催、食のアンテナショップなどによる情報発信等を通じて、県民や観光客に対して、県産品の認知度向上と販路拡大を図った。</p> <p>2. 具体的内容            (1) 観光客「かがわの食」プロモーション事業 (2,000 千円)            「オリーブ食材お薦めメニュー提供事業」            県内の和洋中の飲食店と連携し、香川オリジナルのオリーブ食材を使った各店お薦めメニューを提供した。</p> <p>(2) 県民「かがわの食」プロモーション事業 (29,439 千円)            ① さぬきマルシェ事業            県産食材や加工品の生産者が消費者に対面で販売するマルシェ（欧風市場）の開催を支援し、魅力ある香川の「食」の情報発信を行った。</p> <p>② うまいもん出前講座事業            オリーブやオリーブ牛などの品目ごとに、生産者や販売業者等で構成される「うまいもん広め隊」を9隊結成し、小中高等学校、特別支援学校への出前講座を通じた県産食材のPRを行った。</p> <p>③ レストラン・飲食店連携事業            県産食材を使用した幅広い料理を提供する情報発信力の高いレストラン「さぬきダイニング」を活用した情報発信を行った。</p> <p>④ 情報発信事業            県内のマスメディア等と連携し、県産食材の魅力や食の事業等の情報発信を行うことにより、県産品の認知度向上と販路拡大を図った。</p> <p>⑤ 食事業連携事業            業界団体と連携し、「年明けうどん」の普及に向けたPRを行うとともに、民間団体等が行う商品開発や販売手法等を活用して、香川の食を広くPRした。</p> <p>⑥ 民間事業者連携事業            県内の飲食店や量販店等と連携し、県産食材を活用した商品を開発し販売することにより、県産食材の認知度向上と消費拡大を図った。</p>	<p>3. 指標            県産品の国内販売額（県サポート実績）（再掲）（千円）</p> <table border="1" data-bbox="943 353 1410 510"> <thead> <tr> <th>基準値 (R2)</th> <th>実績値 (R3)</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,004,239</td> <td>2,075,742</td> <td>2,364,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和3年10月1日～令和4年1月30日            ※JR四国ディスティネーションキャンペーンにあわせて開催            参加飲食店：県内和洋中の飲食店 100 店</p> <p>開催実績：11 回            出店者：延べ 361 店 (33 店/回)            来場者数：34,146 人 (3,104 人/回)</p> <p>講座開催数：24 校 24 回実施</p> <p>「さぬきダイニング」：25 店舗</p> <p>年明けうどん提供店：135 店            スタンプラリー参加店：125 店            給食用メニュー提供校：173 校 (小・中)</p> <p>中華ちまき販売数：2,396 個            さぬきの和ちまき販売数：1,205 個            さぬきのかしわ餅：9,173 個            恵方巻販売数：6,963 本            さぬき恵方ロール販売数：3,715 本</p>	基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	2,004,239	2,075,742	2,364,000
基準値 (R2)	実績値 (R3)	目標値 (R7)					
2,004,239	2,075,742	2,364,000					